

1. 令和2年度「議会報告会」地区テーマ

(1) テーマ： 洪水対策(指定避難所)について

①現避難所の評価

②現在の検討状況(見直しを含む)

③今後の方向性

①現避難所の評価

河川に流れる想定雨量を前回の2倍以上の雨量を見込んだことにより、大幅に浸水想定区域が見直され、富士見ヶ丘地区と上ノ山地区を除き韮崎地区は最低でも1階は水没する3m未満の浸水深の見込みとなりました。

一方で緩やかでも勾配がある地形により、浸水継続時間は大半が12時間以内、長くても24時間以内に水は無くなることから、垂直避難であれば何とか耐えることは可能であると考えます。

②現在の検討状況(見直しを含む)

ハザードマップの改定に合わせて地域防災計画の見直しを実施し避難所の検討が行われました。垂直避難が出来ない平屋の施設(韮崎児童センター・祖母石公民館)を洪水時の指定避難所から外し、3月末に開催予定であった韮崎市防災会議を书面開催し、5月21日付けで改定されました。

③今後の方向性

河川管理者が越水や破堤の恐れを軽減するため、河床の床固め工事や雑木の伐採を行っているが時間を要するとともに、施工が完了しても100%安全が保障されるものではないということを理解いただければと考えます。また、コロナ禍における三密を避けた避難行動の周知が図られています。

- ・避難とは、安全な場所へ行き、自分の命を守ることです。
- ・富士見ヶ丘地区や上ノ山地区においては、自宅の老朽化による倒壊などの恐れが無ければ、自宅待機が一つの避難選択にあたります。
- ・三密を避けるため、親戚や友人宅への避難ができるのであれば、それも避難となります。
- ・避難行動を暴風や豪雨の中、行うことを考える方が多いが、そうなる前に完了することが望ましいです。(気象情報を確認して早めの行動をお願いします。)
- ・警戒レベル3避難準備高齢者等避難開始は日中に発令するようにしているので、避難勧告を待たずとも自分のタイミングで避難してください。
- ・避難所では不便があることを理解するとともに、自分が必要な食糧・水・常備薬や感染症対策用のマスク・消毒液・石けんなども普段から備蓄しておくようお願いします。

(2) テーマ: 国道20号線七里岩トンネル西交差点の渋滞解消について

---

国道20号線七里岩トンネル西交差点の渋滞解消につきましては、市を通して国に要望を上げ、左折レーンの延伸等による費用対効果も含め検討を行い、本年度事業化に向けて実施していくと伺っております。